

収入印紙  
1000円  
貼付

貼用印紙額	1000 円	受付 日付 印
添付郵券額	円	
受付係印		

## 保護命令申立書

令和 年 月 日

(氏名).....(印)

秋田地方裁判所 御中

### 当事者の表示

別紙「当事者目録」記載のとおり

### 申立ての趣旨

別紙「申立ての趣旨」記載の裁判並びに手続費用負担の裁判を求める。

なお、申立人は、相手方と

- 生活の本拠を共にする（同居）（ ただし、一時避難中）  
 生活の本拠が異なる（別居） ものです。

### 申立ての理由

別紙「申立ての理由」記載のとおり

### 添付書類（ 内にレを付したもの）

- 申立書副本 1通  
 子（子が15歳以上の場合）・親族等の同意書 1通  
 子・親族等の署名を確認する書類 1通  
 戸籍謄本（ 住民票  外国人登録事項証明書）1通  
 写真（甲第 号証） 原本1通 副本1通  
 診断書（甲第 号証） 原本1通 副本1通  
 申立人の陳述書（甲第 号証） 原本1通 副本1通  
 親族の陳述書（甲第 号証） 原本1通 副本1通

(別紙)

## 申 立 て の 趣 旨

(□については□内にレを付したのもの)

### □【退去命令】

相手方は、命令の効力が生じた日から起算して2か月間、別紙住居目録記載の住居から退去せよ。

相手方は、命令の効力が生じた日から起算して2か月間、前記記載の住居の付近をはいかいしてはならない。

### □【接近禁止命令】

相手方は、命令の効力が生じた日から起算して6か月間、申立人の住居（相手方と共に生活の本拠としている住居を除く。以下同じ。）その他の場所において申立人の身辺につきまとい、又は申立人の住居、勤務先その他その通常所在する場所の付近をはいかいしてはならない。

### □【子への接近禁止命令】

相手方は、命令の効力が生じた日から起算して6か月間、下記子（ら）の住居（相手方と共に生活の本拠としている住居を除く。以下同じ。）、就学する学校その他の場所において同人（ら）の身辺につきまとい、又は同人（ら）の住居、就学する学校その他その通常所在する場所の付近をはいかいしてはならない。

### □【親族等への接近禁止命令】

相手方は、命令の効力が生じた日から起算して6か月間、下記親族等の住居（相手方と共に生活の本拠としている住居を除く。以下同じ。）その他の場所において同人（ら）の身辺につきまとい、又は同人（ら）の住居、勤務先その他その通常所在する場所の付近をはいかいしてはならない。

## 記

### 【子への接近禁止を求める場合の子の表示】

- (1) 氏名 <sup>ふりがな</sup> ..... (平成・令和 年 月 日生)  
..... 満 歳 か月)
- (2) 氏名 <sup>ふりがな</sup> ..... (平成・令和 年 月 日生)  
..... 満 歳 か月)
- (3) 氏名 <sup>ふりがな</sup> ..... (平成・令和 年 月 日生)  
..... 満 歳 か月)

### 【親族等への接近禁止を求める場合の親族等の表示】

- (1) 住 所 (住所が知れていないときは、勤務先・学校等の所在地・名称)

.....  
氏名 <sup>ふりがな</sup> ..... (平成・令和 年 月 日生)

(申立人との関係： ..... )

- (2) 住 所 (住所が知れていないときは、勤務先・学校等の所在地・名称)

.....  
氏名 <sup>ふりがな</sup> ..... (平成・令和 年 月 日生)

(申立人との関係： ..... )

## □〔電話等禁止命令〕

相手方は、申立人に対し、命令の効力が生じた日から起算して6か月間、次の各行為をしてはならない。

- ① 面会を要求すること。
- ② その行動を監視していると思わせるような事項を告げ、又はその知り得る状態に置くこと。
- ③ 著しく粗野又は乱暴な言動をすること。
- ④ 電話をかけて何も告げず、又は緊急やむを得ない場合を除き、連続して、電話をかけ、ファクシミリ装置を用いて送信し、若しくは電子メールを送信すること。
- ⑤ 緊急やむを得ない場合を除き、午後10時から午前6時までの間に、電話をかけ、ファクシミリ装置を用いて送信し、又は電子メールを送信すること。
- ⑥ 汚物、動物の死体その他の著しく不快又は嫌悪の情を催させるような物を送付し、又はその知り得る状態に置くこと。
- ⑦ その名誉を害する事項を告げ、又はその知り得る状態に置くこと。
- ⑧ その性的羞恥心を害する事項を告げ、若しくはその知り得る状態に置き、又は性的羞恥心を害する文書、図画その他の物を送付し、若しくはその知り得る状態に置くこと

申立ての理由（□については、□内にレを付けたもの）

1 相手方との関係等

(1)〔申立人と相手方との関係が婚姻関係（事実婚を含む。）の場合〕

- 私と相手方は、平成 年 月 日婚姻届を提出した夫婦です。
- 私は相手方とは婚姻届を提出していませんが、平成 年 月 日から夫婦として生活しています。
- 事実婚と認められないとしても、(2)のと通りの交際関係です。
- 私は平成 年 月 日相手方と離婚しました。

(2)〔申立人と相手方との関係が婚姻関係以外の場合〕

- 私と相手方は、平成 年 月 日から交際関係にあります。
- 私と相手方は、平成 年 月 日に交際関係を解消しました。
- 相手方と共にする（共にしていた）生活の本拠は、次の場所です。

.....  
私と相手方の共同生活は、婚姻関係における共同生活に類似するもので、その事情は次のとおり。  
.....  
.....  
.....  
.....  
.....

(3) 私は、昭和・平成 年 月 日生の 歳で、  
相手方は、昭和・平成 年 月 日生の 歳です。

(4) 相手方と同居を始めたのは、昭和・平成 年 月 ころです。

(5)□相手方との間には、子供はありません。

- 相手方との間には、子供が 人（年齢は ）います。
- 相手方以外との間の子供が 人（年齢は ）います。

(6) 私の職業は、主婦 その他 .....です。

相手方の職業は， .....です。

(7)私と相手方，子供以外の同居者は，ありません。

私と相手方，子供以外の同居者は， .....です。

(8)私と相手方とは，現在も同居しています。

私が相手方と同居していた住居を出たのは，平成.....年.....月.....日です。

(9) 相手方との間の保護命令以外の事件係属の有無

有 .....家庭裁判所.....支部 平成.....年（ ）第.....号

無

(10) その他参考事項

.....

.....

.....

.....

.....

## 2 相手方からの身体に対する暴力又は生命・身体に対する脅迫を受けた状況

(古いものから日付順に記載してください。最もひどかった暴力について、日時・場所の番号に○を付けてください。)

日時・場所	暴力・脅迫の経緯，内容，怪我の程度	治療・証拠の有無
<p>(1)</p> <p>平・令 年 月 日 午前・午後 時ころ</p> <p><input type="checkbox"/> 現住居 <input type="checkbox"/> (上記以外の)</p>	<p>暴力・脅迫の経緯</p> <p>暴力・脅迫の内容</p> <p>怪我の程度</p>	<p>医師の治療 <input type="checkbox"/> 有 (治療/全治 日)</p> <p><input type="checkbox"/> なし</p> <p>証拠の有無 <input type="checkbox"/> 診断書 <input type="checkbox"/> 写真 <input type="checkbox"/> (甲第 号証)</p> <p><input type="checkbox"/> なし</p>
<p>(2)</p> <p>平・令 年 月 日 午前・午後 時ころ</p> <p><input type="checkbox"/> 現住居 <input type="checkbox"/> (上記以外の)</p>	<p>暴力・脅迫の経緯</p> <p>暴力・脅迫の内容</p> <p>怪我の程度</p>	<p>医師の治療 <input type="checkbox"/> 有 (治療/全治 日)</p> <p><input type="checkbox"/> なし</p> <p>証拠の有無 <input type="checkbox"/> 診断書 <input type="checkbox"/> 写真 <input type="checkbox"/> (甲第 号証)</p> <p><input type="checkbox"/> なし</p>
<p>(3)</p> <p>平・令 年 月 日 午前・午後 時ころ</p> <p><input type="checkbox"/> 現住居 <input type="checkbox"/> (上記以外の)</p>	<p>暴力・脅迫の経緯</p> <p>暴力・脅迫の内容</p> <p>怪我の程度</p>	<p>医師の治療 <input type="checkbox"/> 有 (治療/全治 日)</p> <p><input type="checkbox"/> なし</p> <p>証拠の有無 <input type="checkbox"/> 診断書 <input type="checkbox"/> 写真 <input type="checkbox"/> (甲第 号証)</p> <p><input type="checkbox"/> なし</p>

日時・場所	暴力・脅迫の経緯，内容，怪我の程度	治療・証拠の有無
( )  平・令 年 月 日 午前・午後 時ころ  <input type="checkbox"/> 現住居 <input type="checkbox"/> (上記以外の)	暴力・脅迫の経緯   暴力・脅迫の内容   怪我の程度	医師の治療 <input type="checkbox"/> 有 (治療/全治 日) <input type="checkbox"/> なし 証拠の有無 <input type="checkbox"/> 診断書 <input type="checkbox"/> 写真 <input type="checkbox"/> (甲第 号証) <input type="checkbox"/> なし
( )  平・令 年 月 日 午前・午後 時ころ  <input type="checkbox"/> 現住居 <input type="checkbox"/> (上記以外の)	暴力・脅迫の経緯   暴力・脅迫の内容   怪我の程度	医師の治療 <input type="checkbox"/> 有 (治療/全治 日) <input type="checkbox"/> なし 証拠の有無 <input type="checkbox"/> 診断書 <input type="checkbox"/> 写真 <input type="checkbox"/> (甲第 号証) <input type="checkbox"/> なし
( )  平・令 年 月 日 午前・午後 時ころ  <input type="checkbox"/> 現住居 <input type="checkbox"/> (上記以外の)	暴力・脅迫の経緯   暴力・脅迫の内容   怪我の程度	医師の治療 <input type="checkbox"/> 有 (治療/全治 日) <input type="checkbox"/> なし 証拠の有無 <input type="checkbox"/> 診断書 <input type="checkbox"/> 写真 <input type="checkbox"/> (甲第 号証) <input type="checkbox"/> なし

※ 欄が不足の時はコピーしてください。

3 相手方が(更に)暴力を振るい、生命又は身体に重大な危害を加えるだろうと思  
われる理由(□離婚, 内縁解消後, または生活の本拠を共にする交際の解消後の場合 相手  
方との関係解消後引き続いて, 相手方から身体的暴力を受けるおそれ大きいと思う理由)  
\*被害が脅迫のみの場合であっても, 将来, 身体的暴力を振るわれるおそれ大きいことが必  
要です。

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

4 同居している子に関して相手方と面会することを余儀なくされると考える理由  
\*相手方が子を連れ戻そうとしている等の事情を具体的に記載(子への接近禁止命令を求める  
場合のみ記載)

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....



5 社会生活上密接な関係がある親族等への接近禁止命令を求める理由，同人に関して相手方と面会することを余儀なくされると考える理由（親族等への接近禁止命令を求める場合のみ記載）

(1)氏名..... 申立人との関係.....

.....  
.....  
.....  
.....

(2)氏名..... 申立人との関係.....

.....  
.....  
.....  
.....

6 電話等禁止命令を求める理由（同命令を求める場合のみ記載）

.....  
.....  
.....  
.....

7 既に発せられた保護命令に係る保護命令申立事件の表示

(1)発令裁判所 ..... 地方裁判所.....

事件番号 平成・令和 年(配千)第 号,

発令年月日 平成・令和 年 月 日

(2)発令裁判所 ..... 地方裁判所.....

事件番号 平成・令和 年(配千)第 号,

発令年月日 平成・令和 年 月 日

8 配偶者暴力相談支援センター・警察に相談した事実等

相談等をしたことがない。→宣誓供述書を添付すること

\*追加申立ての場合、相談内容を確認してください。

相談等をしたことがある。

(1)相談先 DVセンター .....警察署 .....

日時 令和.....年.....月.....日 午前・午後.....時

相談内容 ①相手方から受けた身体的暴力、生命・身体に対する脅迫

②今後、相手方から身体的暴力を受けるおそれがあること

③子への接近禁止命令を求める事情 (同命令を求める場合)

④親族等への接近禁止命令を求める事情 (同命令を求める場合)

.....

措置の内容 保護 (一時保護を含む)

保護命令手続についての情報提供

.....を受けました。

(2)相談先 DVセンター .....警察署 .....

日時 令和.....年.....月.....日 午前・午後.....時

相談内容 ①相手方から受けた身体的暴力、生命・身体に対する脅迫

②今後、相手方から身体的暴力を受けるおそれがあること

③子への接近禁止命令を求める事情 (同命令を求める場合)

④親族等への接近禁止命令を求める事情 (同命令を求める場合)

.....

措置の内容 保護 (一時保護を含む)

保護命令手続についての情報提供

.....を受けました。

## 当事者目録

〒 ー  
申立人 (住所) .....

ふりがな  
(氏名) .....

〒 ー  
相手方 (住所) .....

ふりがな  
(氏名) .....

## 住 居 目 録

(住居) .....

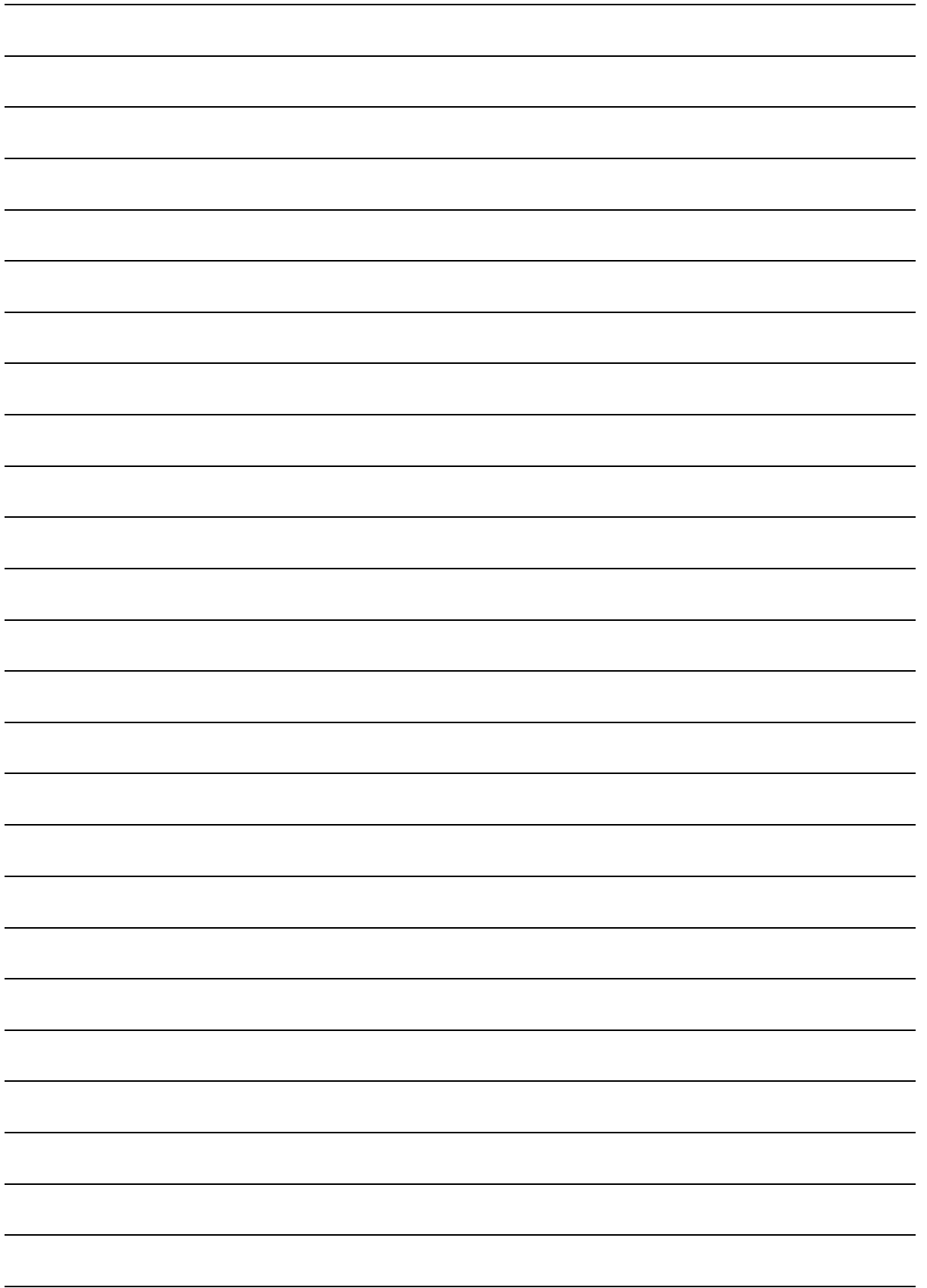
.....

陳 述 書

令和 年 月 日

申立人

A series of horizontal lines for text entry.





(15歳以上の子の同意書・子の接近禁止命令申立て)

申立人 \_\_\_\_\_

相手方 \_\_\_\_\_

## 同 意 書

上記当事者間の配偶者暴力等に関する保護命令申立事件について、私に対する接近禁止命令の申立てをすることに同意します。

令和 \_\_\_\_ 年 \_\_\_\_ 月 \_\_\_\_ 日

氏名 \_\_\_\_\_ 印 \_\_\_\_\_

生年月日 昭和平成 \_\_\_\_ 年 \_\_\_\_ 月 \_\_\_\_ 日 ( \_\_\_\_ 歳)

- ※1 接近禁止命令とは、住居や学校などの場所につきまったり、その付近をはいかい(うろついたりすること)することを禁止することです。
- ※2 氏名は必ず、お子さん自身を書いてください。
- ※3 使用する印鑑は、申立人の使用するものとは別の印鑑を使用してください。



(親族等の同意書・親族等への接近禁止命令申立て)

申立人 \_\_\_\_\_

相手方 \_\_\_\_\_

## 同 意 書

上記当事者間の配偶者暴力等に関する保護命令申立事件について、私に対する接近禁止命令の申立てをすることに同意します。

令和 \_\_\_\_ 年 \_\_\_\_ 月 \_\_\_\_ 日

住居 \_\_\_\_\_

氏名 \_\_\_\_\_ 印

生年月日 昭和平成 \_\_\_\_ 年 \_\_\_\_ 月 \_\_\_\_ 日 ( \_\_\_\_ 歳)

- ※1 接近禁止命令とは、住居や学校などの場所につきまったり、その付近をはいかい(うろついたりすること)することを禁止することです。
- ※2 氏名は必ず、ご本人が書いてください。
- ※3 ご本人が15歳未満の場合又は成年被後見人の場合は、本人氏名の表示の下に法定代理人の氏名を表示し、法定代理人が署名押印してください。
- ※4 申立人や相手方に住所を知らせていない場合は、住所に代えて勤務先、学校等の所在地及びその名称を記載してください。